

茨城県農業信用基金協会

1. 茨城県の農業や食文化等について

茨城県は、日本列島のほぼ中央を占める関東地方の北東にあり、東は太平洋にのぞみ、北は福島県、西は栃木県に接し、南は利根川をもって千葉県、埼玉県に界しており、首都東京から県南の取手市は40km、県都の水戸市は100kmの圏内にあります。

県の人口は286万人で、市町村数は44、JA数は17となっています。

本県農業の特色としては、地域別に特徴があり、多様性があることです。

県北地域は、土地条件が悪い中山間地域が多く、小規模で水田と園芸が中心となっています。海

沿い南東部の鹿行地域は、大規模で平地・都市農業地域であり、畑作・園芸中心で施設農業が多く見られます。特に、鉾田市、行方市など産出額が高い県内最大規模の产地が集積しています。

県南地域は、大規模で平地・都市農業地域であり、水田と園芸が中心の地域となっています。県西地域は、大規模で平地・都市農業地域であり、水田と畑作が中心の地域となっています。

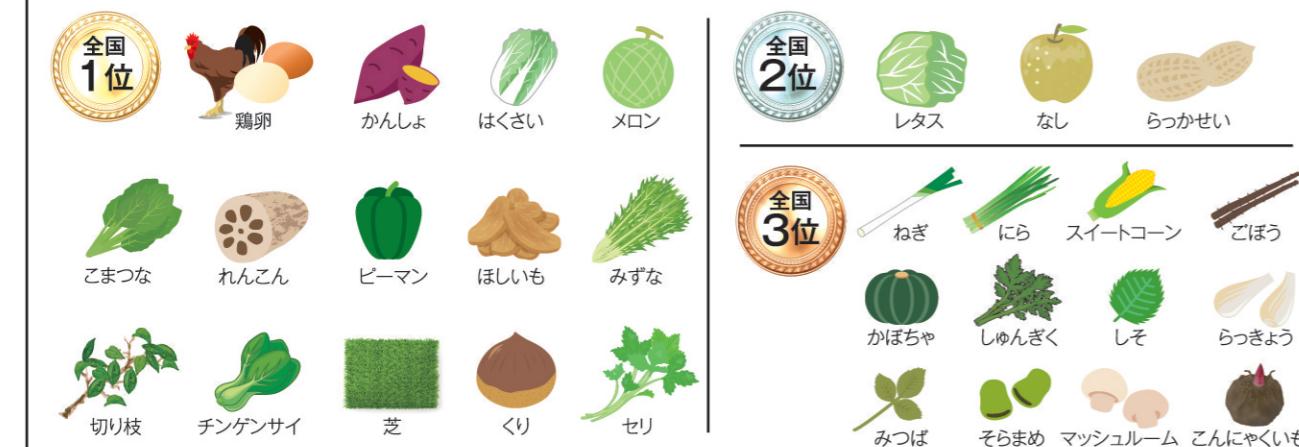


茨城県農業の地域別特徴

地域	特徴	総農家数(戸)	耕地面積(ha)	主な产品
県北	・水田(米・麦)と園芸	30,648	42,652	米、干し芋、栗、そば
鹿行	・畑作・園芸中心・施設農業 ・多品目	9,675	22,630	豚、鶏卵、かんしょ、メロン、レタス
県南	・水田と園芸中心	25,290	57,652	米、れんこん、梨、芝、落花生
県西	・水田(米・麦)と畑作	22,065	47,966	米、鶏卵、レタス、トマト、はくさい、梨

(資料)農林水産省HP統計情報

平成29年「農業算出額」全国第3位／東京都中央卸売市場「青果物取扱高」15年連続日本一



(資料)茨城をたべよう いばらき食と農のポータルサイト

2. 当協会の概要

当協会は、理事11名(常勤1名)及び監事3名、職員17名により3部制(総務部・保証審査部・債権管理部)で業務運営を行っています。



茨城県協会の役職員の皆さん

3. 当協会の活動

他保証機関との競争が激化する中、競争力を確保し、選ばれる保証機関となるため日々取り組んでおります。

特に、保証審査業務では、債務保証の利用伸長のため顔の見える協会を目指した出向く体制の強化(平成30年度は述べ600先の本支店訪問(3~4回/店))や保証申込手続の簡便化(債務保証委託申込書のワンライティング化)、債権管理業務では、求償権管理回収の強化のため初期延滞管理の強化(延滞情報の融資機関との共有と連携し

た対応)等を中心に取り組みを行ってきました。

今回は、債務保証利用の伸長に直結した活動として、JA職員実務研修生の受入(平成30年度は6JA11名受入)と人事交流(平成30年度は1JA1名)について報告します。

なお、本年度は研修修了生との地区別意見交換会を開催し、研修制度等への要望や業務面の改善点など率直な意見を交わすとともに、担当者間の繋がりを深め、良好な関係を構築しております。

